



素敵な体験

校長 矢崎 真理

6月に、日本で40℃を超える気温を観測したのは初めてのことで、大きなニュースになりました。また、27日（月）には、1951年からの観測史上、関東地方で21日間という最短の梅雨明けとなり、6月中旬に梅雨が終わってしまいました。これから農作物への被害が出ることなどが言われています。

異常気象の表れなのでしょうか。地球規模での天候不順が、今後も心配されます。

6月14・15日の5年生三浦宿泊体験学習の時は、最高気温19℃ともいわれる梅雨寒の日だったのに、2週間後の28・29日の4年生上郷宿泊体験学習は、連日の猛暑となり、コロナ対策だけでなく、暑さ・熱中症対策を心がける必要がありました。ひと月の中で、こんなにも大きな変化があることに驚いています。

5年生の三浦は、1日目に観音崎博物館でしっかり見学し、タッチプールで生き物に触れ、観察しました。昼から雨が降って昼食だけは予定と異なりバスの中で済ませましたが、状況が整って、午後の城ヶ島散策ができ、予定していた磯での遊び体験ができました。2日目は朝から雨で、室内プログラムをやるつもりでしたが、予報に反して雨が上がり、曇天の中ではありませんでしたがイカダ遊びと磯観察が予定通りにできました。水ダコやカサゴを捕まえたり、ヒトデやカニを取ったり、グループの友達とリズムを合わせてオールを漕いだり、海に胸まで浸かって波が寄せたり返したりする感覚を楽しんだり、海の活動ならではの体験を満喫することができました。子どもたちの中で、次の日の振り返りのときに「竜宮城から帰ってきたみたいだ。」と言った人がいたそうです。なんと素敵な表現でしょう。体験学習での感想として、計画実施したわたくしたち教職員にとっても「十二分に体験できた！」と言ってくれて、苦労が報われる言葉でした。

4年生の上郷は、ものすごい暑さの中ではありませんでしたが、熱中症対策グッズなど個々のご用意を前日のメール配信でご協力いただき、1日目は子ども宇宙科学館内で展示物やプラネタリウム鑑賞、昼食、そして午後からはプレパークさかえで、ごみ収集車についての学び、実体験をしたり、廃油を使ったキャンドル作り、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の取組についての学びをしたり、充実して過ごしました。宿舎に入って夕食後、上郷の森の散策に出かけ、ハイケボタルが幻想的に光るところを見ることができました。宝石箱を開いたような光輝く様子をみんなで見られて、「初めて見た！」「光りながら飛んでいる！」などと、とても素敵な体験をしました。また宿舎に戻る途中で、学生時代天文部だった中山先生から星の見方をお話してもらって、街明かりが残る夜空でも、プラネタリウムで学んだ北斗七星を実際に見ることができました。有意義な自然体験活動をすることができ、とても思い出深い時間を過ごしました。2日目は金沢動物園で、グループ行動での観察体験をして、コアラやオカピ、カンガルーなどの動物を見ることができ、“ののほ館”で昼食・休憩し、動物の骨と筋肉のレクチャーを受けてから、全員元気に帰ってきました。

同じ29日に6年生は歴史博物館見学に行きました。午前中は大塚・歳勝土遺跡でガイドさんからのレクチャーを受け、午後は常設展の展示を見て、日本の歴史について、しっかりと学んで帰ってきました。

5月からいろいろな学習活動・行事が行われ始め、6月は特に、外部講師の出前授業も行われたり、宿泊行事も効果的に実践されたりしています。

活動にご理解をしながら送り出してくださる保護者の皆様、ありがとうございます。それぞれの学習活動に成果はたくさんあり、また、もっと身につけなければならない課題も見つかっています。しっかりと振り返りをして、今後の学校の教育活動の中で、継続的に、そしてさらに学びを積み重ねていきたいと思えます。

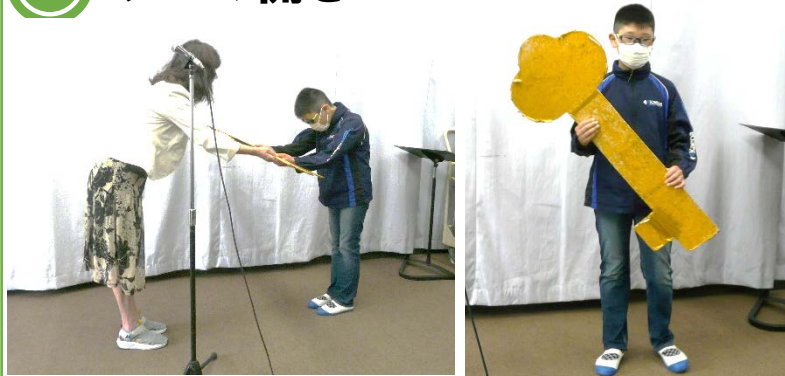
学校は、また感染者数がじわじわと増えてきたコロナ対策をしながらも、重篤な場合が想定される熱中症対策も進めていかなければなりません。安全安心第一に、厳しい暑さの7月も乗り越えていきたいと思えます。引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

学校保健委員会



6月22日(水)に、前期の学校保健委員会を開催しました。今年度のテーマは、「運動して丈夫な体をつくろう」です。保健委員会からは、体のバランス感覚や筋力を高める運動の紹介がありました。また、各委員会からは、外遊びを促す活動や一人で遊んでいる子に声を掛ける等の活動の紹介がありました。学校保健委員会は、子ども達の心と体の安全と健康のためにあるものです。岸谷小学校の児童が毎日楽しく、そして元気に過ごせるように、高学年が中心となってよりよい岸谷小学校になるように学校保健委員会の目標にむかって丈夫な体をつくりましょう。

プール開き



6月21日(火)にプール開きがありました。今年度も保護者のボランティアの方々のご協力を頂きながら、学年ごとの活動ですが、昨年同様、コロナ対策を講じて開催することとなりました。校長先生からは、「水泳学習は『命』の危険が伴う学習です。安全には十分に気を付けて、楽しく水泳学習をしましょう。そして、事故がなく無事に学習を終えて『安全の鍵』を返却できることを願っています。」というお話を頂きました。その後、運動委員会の児童が、安全に学習することを誓い、校長先生から安全の鍵を受け取りました

よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト



6月21日(火)の朝会で、鶴見区国際平和スピーチコンテストの審査会に出場する6年2組の鈴木リオナさんのスピーチが放送されました。鈴木さんは、ジェンダーの平等についての自分の考えをはっきりと伝えていました。全校のみんなで、男女が尊重し合って生きていく社会を目指すことを考えました。

学校カウンセラー 今月の相談日

学校カウンセラーの加藤美奈先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当宮佐までご連絡ください。

<7月来校日>

7月 8日(金) 一日

7月13日(水) 一日

7月25日(月) 一日



第1回 学校運営協議会



6月16日(木)第1回学校運営協議会を開催いたしました。本校では平成28年度に設置し、今年度で7年目となります。地域住民・保護者・学識経験者等からなる委員の皆様、今年度の本校の学校経営方針についてご説明し、承認いただきました。2月の第2回学校運営協議会では、学校評価について委員の皆様へご報告し、ご意見をいただきます。

1年 学年目標『にこにこ😊』



学校生活が始まって3か月が経過しました。学校生活にも慣れてきた子どもが多くなってきたため、各クラスでどのようなクラスにしていきたいか話し合い、学級目標を決めました。1組は、「にこにこ やさい」、2組は、「にこにこ おひさま」になりました。両クラス「みんなが笑って過ごしていきたい。」という思いが学級目標に込められていました。そこで、学年目標を『にこにこ』にしました。みんなが笑顔で過ごせることを心がけて力を合わせてこれからも頑張っていきます。

2年 大きくなったよ夏野菜



生活科で育てている夏野菜がぐんぐん大きくなっています。国語「かんさつ名人」で学んだ観察のポイントを意識しながら、詳しくカードに書くことができるようになってきました。夏野菜は暑さや梅雨の天気にも負けず、美味しそうな実をつけ始めています。収穫が出来次第持ち帰りますので、ぜひご家族のみなさんで味わってみてください。

3年 学習の様子



理科の学習で、モンシロチョウを育てました。キャベツの葉に産み付けられた卵から産まれた幼虫を、教室で毎日観察や世話をし、無事に成虫となって大空に羽ばたくことができました。

歯科巡回指導では、3年生の歯の大切さについて教えていただきました。生え変わった永久歯は、しっかりとするまでに3年かかるそうです。毎日の歯磨きを丁寧にしましょう。

4年 水の勉強



6月22日(水)3校時、横浜市水道局の方をお招きする出前授業がありました。社会科で学習してきた水の学習を振り返ったり、新しく知ることがあったり、身近にある水のことを真剣に考えることのできる時間でした。濁った水をろ過装置に入れてと透明なきれいな水にする実験では、身を乗り出しながら興味津々で見学する姿がありました。

5年 三浦宿泊体験学習



6月14・15日に三浦宿泊体験学習に行ってきました。雨予報の中の活動でしたが、初めての宿泊体験にかける子どもたちの思いが届き、すべて晴プログラムで活動することができました。博物館見学や城ヶ島公園の散策、キャンドルファイヤー、イカダ体験や磯の観察など三浦の自然ならではの体験ができ、充実した活動となりました。

6年 今年度初のたてわり遊び



6月8日(水)の昼休みに、6年生として初めてのたてわり遊びがありました。遊びの内容や役割分担、話す言葉など、全てを自分たちで決めて進めていくという初めての経験で、ドキドキしながら本番を迎えました。活動を終えた後は、「みんなが楽しんでくれた!」「みんなの笑顔が見られてよかった!」など、今回の活動に大いに手応えを感じられたようです。

5組 メロンの葉っぱが!?



5月に植えて順調に育っていたメロンの葉に、白い斑点のような模様ができていたことに気がきました。どうやら「うどん粉病」と呼ばれている病気にかかってしまったようです。みんなで調べたところ、重曹を薄めて霧吹きでかけると治るかもしれないことが分かったので試してみました。他の野菜も含め毎日よく観察し、変化の様子を見ています。